

Hot time

ほっとたいむ



◆INDEX

1. 地域包括ケア病棟について
2. インフルエンザ予防接種のご案内
3. ケアプランセンターについて
4. オーダリングシステム特集

医療理念

1. 患者中心の医療
2. 医療の質の向上
3. 地域社会に合った手づくりの医療
4. 安心と信頼を持たれる病院づくり

ご自由にお持ち帰りください



一般財団法人 福岡県社会保険医療協会
社会保険稻築病院

社会保険稻築病院外来診察一覧

平成27年 10月1日現在

内科

受付時間 午前 8:30~11:30／午後 1:30~4:00

※学会等の出張の為、休診または代診とさせて頂くことがあります。院内掲示でお知らせ致しますのでご注意下さい。

曜日	月	火	水	木	金	土
診療担当医師 午 前	篠崎 定村 松尾 後藤 山崎	荒木 定村 牧村 後藤	篠崎 定村 金山 松本	篠崎 牧村 松尾 後藤	篠崎 定村 担当医 金山	当番医(毎週)
診療担当医師 午 後	担当医	担当医	担当医	担当医	担当医	
	—	—	甲状腺外来	泌尿器	—	

整形外科

受付時間	(午前)	8:30~11:00			8:30~11:00	8:30~11:00
	(午後)	1:30~2:30	1:30~2:00	1:00~4:00	1:00~4:00	1:30~3:00
曜日	月	火	水	木	金	土
診療担当医師 午 前	休 診	邑本(1・3・5週) 弓指(2・4週)		休 診	平川	原口／光井
診療担当医師 午 後	古 川	邑本(1・3・5週) 弓指(2・4週)	松久保	和 田	平 川	

※土曜日は交代制で診療いたします。 ※毎月第3金曜日は休診となります。

眼科

受付時間 [火・木・土] 午前 8:30~11:00/[金] 午後 1:30~4:00

曜日	月	火	水	木	金	土
診療担当医師 午 前		宮 本	休 診	吉 澤	休 診	宮 本
診療担当医師 午 後		休 診	予約検査のみ	休 診	平 田	

※新患の方は、なるべく早めの受付をお願いいたします。

皮膚科

受付時間 午前 8:30~11:30／午後 1:30~4:00

曜日	月	火	水	木	金	土
診療担当医師 午 前	辻 田	中 家	辻 田	中 家	辻 田	辻田／中家
診療担当医師 午 後	中 家	辻 田	辻 田	休 診	中 家	

その他

- ◎糖尿病教室を、毎週月曜日 午前10:30~11:30に開催しております。
- ◎甲状腺専門外来を、毎週水曜日 午後に行っております。(受付時間:午後1:30~4:00)
- ◎神経内科外来を、毎週月曜日 午前に行っております。(受付時間:午前8:30~11:30)

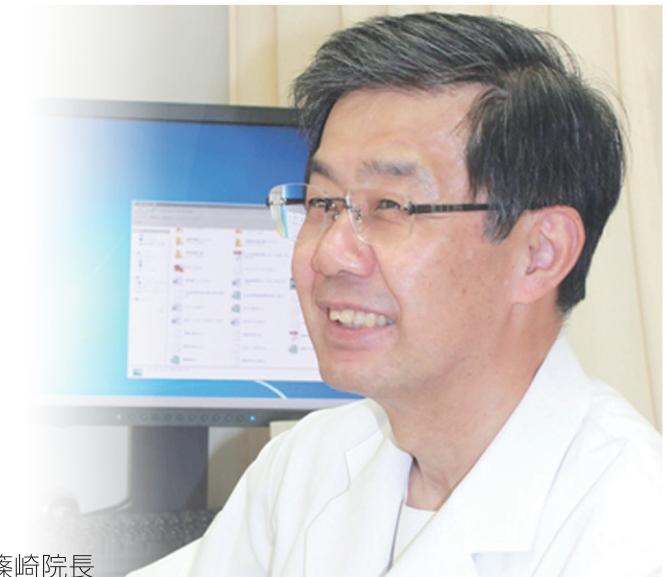


一般財団法人 福岡県社会保険医療協会
社会保険稻築病院

〒820-0207 福岡県嘉麻市口春744-1 (代表)TEL 0948-42-1110
FAX 0948-43-0389 URL http://www.inatsukihospital.jp

住み慣れた地域で生きる：

地域包括ケア病棟での取り組み



篠崎院長

筑豊地域に望まれる地域包括ケアシステムとは

「高齢になつても、住み慣れた地域で安心して生活することができ、必要な時は、必要な分だけ医療や介護のサービスを受ける。そのようなシステムを筑豊地域でどう作り上げていくのか、まだまだ課題はつきない。」

嘉麻市はもぢろん、飯塚市、桂川町を含めたいわゆる第二次医療圏の中で、地域から求められる医療機関の役割は何か、というテーマを掲げた会議に多く出席している篠崎院長。「課題はつきない。」といふ言葉に実感がこめられていました。

「それぞれの医療機関や施設、在宅サー



地域包括ケア病棟が行っていること



病棟看護師長

ビスを担う事業者がお互いをよく理解し、信頼関係のもとに連携できること。2025年問題とも言われている高齢者施策に初めて向き合つことが出来る。その為に自院が出来るることと、協力していくかなければできないことを知り、相互に補完し合いながら『連携』とこの言葉に実体をもたせていく必要があるだろう。地域包括ケア病棟は正に病院と地域（在宅）を結ぶ重要な要となつてじくだらう。」

自宅退院を目前にした笑顔の患者さん。ご本人を中心には、様々な人々が顔をよせて談笑しています。彼らの会話に少し耳を傾けてみましょう。

病棟担当医療ソーシャルワーカー 「今日はAさんが安心してご自宅に退院されるための話し合ひの日です。いろいろなお話をいたしました。」

病棟師長 「もうすぐの退院ですね。食欲も増してきたようで主治医も私達も安心しています。ご自宅に帰るにあたつて心配などはありますか？」

Aさん 「人暮らしだから、心配は心配。でも、この前リハビリの人と一緒に自宅に外出してみて思つたより動けたのよ。」

Aさんの息子さん 「この前の外出で母も少し自信がついたみたいですね。」

リハビリ担当者 「ご自宅の段差は思つた程なくしてでもスマーズに動けていましたよ。」

Aさん 「手すりがあるともっと安心ですね。」

担当ケアマネージャー 「手すりがあるとすぐに工事ができるよ

う手配しています。安心してください。」

リハビリテーションが意味するもの

「もう少しリハビリをして、よくなつたら自宅に帰りたいと考えています。」入院当日、不安な面持ちで話された患者さんの家族の言葉です。キーワードは『もうすこし』『リハビリ』『よくなつた』。

入院直後の面接の中で、担当の医療ソーシャルワーカーが最初に行つのは、このキーワードをご本人と家族が納得する形で具体的な目標（『いつまでに』『どのようにして』『どうなりたい』）にあることです。例えば、『一か月を自安に』、『ポータブルトイレが一人で使えるように』『自宅の段差の改善も考えて』などです。

ご本人や家族の『漠然とした目標』が、病院側との具体的な共通の目標になつたゴールに向けて、リハビリテーション計画を作成していきます。患者さん一人一人の目標は違います。その個別の目標にあわせた訓練の積み重ねが、病院から地



医療ソーシャルワーカー

域（在宅）に帰る為に重要な役割を果たしていようとおもいます。

―― ゴールは一つではない

自宅退院に向かいつつハビリを生懸命頑張ついた。しかし、思ひたほど成果が表れない時には、ご本人にも家族にも、『目標が達成できない不安』が生まれてくることも少なくありません。目標を達成できれば、素晴らしいことがあります、私はそれだけが「ゴールではない」と考えます。個別のリハビリーション計画は、個人の状況に応じて変化していくべく、そのような柔軟性も持ち合わせています。

「自宅のトイレが使えないようになつて帰



リハビリ担当者

りたかたが、今の自分には無理をせずにポータブルトイレを使う事のほうがいいと分かった」

「父には、なんとか自分で歩けるようにになって自宅退院させたかった。しかし、今の状態では自分で起き上がる事のできる状態ではない。家族として自宅退院は無理だと判断した。自宅以外で退院先を考えたい。」

最終的に決められたゴールが、最初にかかげたものとは違う形になつていて、それでも、ご本人と家族、スタッフと共に頑張った結果であれば、その時一番の望ましいゴールと呼べるのではないか。

地域包括ケア病棟の役割

地域包括ケア病棟での入院期間は、ご本人と家族にとって、今後の生活の場をしっかりと見極めるためのとても重要な役割を持っています。最長の入院期間が60日という制限がある中で、入院患者さんと家族に、よりよい選択をしていただきたい。そのような思いで私たち社会保険稻築病院スタッフは一緒に歩んでいきたいと願っています。



座談会の様子

地域包括ケア病棟で何ができる？

今回、当院の地域包括ケア病棟のよりよいあり方を探る為に、病棟看護師長、担当のリハビリスタッフ、ソーシャルワーカーの方々を中心に座談会を開催しました。テーマは『地域包括ケア病棟で何ができる？私たちの思い』です。

◎司会者（以下司会）

「当院で昨年の10月に地域包括ケア病棟が開設されてから、早1年が過ぎました。病院と地域（在宅）を結ぶ病棟として産声をあげた地域包括ケア病棟ですが、実際の病棟の様子はいかがでしょうか？」

★病棟看護師長（以下看護師長）

「自宅に帰りたいという気持ちとした意見をもつた患者さんが増え、私たちスタッフも患者さんの手指す「ゴールと一緒に考えていくことが出来始めていると感じ

ています。」

▼担当ソーシャルワーカー（以下リハビリ）

「リハビリを行つ患者さんが多いので、充実し、患者さんの活動が徐々に増えて、以前より活気が出てきていると思います。」

◆担当ソーシャルワーカー（以下MSW）

「ご自宅に帰られる患者さんにとってはとても心強い病棟だといつゝことがわかりました。では、ご自宅に帰られるまでに、特に気を付けられてはいる点についてお聞かせください。」

◎司会

「地域包括ケア病棟では、患者さんが入院されて約一週間で病棟内のカンファレンス（患者さんの状況の話し合ひ）を行います。その中で明らかになつた点や解決し



病棟でのカンファレンス風景

ていく事をスタッフ全体で確認し、じ本人と一緒に一つ一つ行なっていきます。目標の達成状況をみて、いきながらじ本人に添つて看護していくことが大切だと感じています。

▼リハビリ

「患者さんや家族から入院前の生活状況を確認し、退院後にどのような生活が求められるかを考えて、入院中にも出来る限り退院後と同じような環境で療養生活を送つていけるように、心がけています。」

◆MSW

「私たちの役割は『しっかりと繋ぐ』事だと思います。不安や期待など様々な気持ちを抱える患者さんに寄り添い、地域の関係機関へ必要な支援の輪を広げていく。病棟内のカンファレンスはその為にもとても重要だと感じています。」



「患者さん一人一人にスタッフの皆さんのが関わってこられたしゃるのですね。病棟でのカンファレンスとじつ言葉が聞かれましたが、具体的にもう少し教えていただいていいですか？」

★看護師長

「病棟でのカンファレンスとは、入院中の患者さんの病状やリハビリの進行具合、入院療養における様々な出来事をス

タッフ間で共有し、よりよい看護やリハビリを提供してじく為に欠かせない話し合いでです。多職種の病院スタッフが関わりますので、しっかりとした話し合いを行つて患者さんの家族と病院側が同じ方向を向いていくことが重要ですね。そのためにも定期的に行ってします。」

▼リハビリ

「師長が言われてじるよに関係者が患者さんと共に目標をもつて社会復帰に向けて歩んでじく為にカンファレンスはかかせません。現在のリハビリ状況を報告し、患者さんができることを病棟にも伝えて、病棟でも実行していただいたりもします。患者さんにとつて何が必要であるかを皆で考え、よりよい方法について検討出来る大切な機会だと思います。」

◆MSW

「病棟でのカンファレンスは大変重要なと思ひます。さらに、退院前には、

★看護師長

「やはり、患者さんの退院先のことが気になります。自宅に帰るうと思つても、いろいろな事情で最終的には自宅以外に退院される患者さんも多くいらっしゃいます。地域包括ケア病棟の一番の目的は、「元気を取り戻して自宅に帰ること」ではあります

が、自宅に帰ることができない患者さんの為に、地域の施設についても理解を深めていきたいと思つています。実際に病院から施設に退院される方も多いので、私たち病棟スタッフも患者さんが退院される施設がどのような施設で、何ができるのかなど知つておくことも大切だと感じています。」

◆MSW

「退院調整会議」の大きな目的は、患者さんに安心して退院していただこうことです。その為に会議の中ではじ本人や家族を中心とした話を行ないます。患者さん

「定期的な病院内力ンファレンスの積み重ねがあつて、退院前に地域の事業者を交えた『退院調整会議』が行われるのですね。では、その『退院調整会議』では具体的にはどのような話し合いがされるのですか？」

◎司会

「社会保険稲築病院地域包括ケア病棟では、今後じのうなことができるでしょうか?また、やつてじきたじとはありますか?」

▼リハビリ

「現在、リハビリでは早期自宅復帰にかけて、週に一度生活動作を見直し、病棟と連携を取り合う患者さんが可能なことは病棟内でもじていただくようにしていま

す。実際に自宅に帰られた時の状況に近い生活を病棟内でも送ることが出来るため、患者さんの自信に繋がっていると感じます。さらなる充実をはかる為スタッフの増員を行い、リハビリ室のみではなく病棟でのリハビリや取組みを増やして患者さんの活動面のアップにつなげていければと考えています。」

◆MSW

「地域包括ケア病棟に入院される患者さんに必要な支援は様々です。一番の願いは、希望通り自宅に帰れた場合も、他の選択肢を選ばれた場合も、『稻築病院にきてよかったです』と思っていただくことではないかなと思います。」

◎司会

和気あいあいとした雰囲気の中にも、皆さんの熱い思いを伺うことができました。これからも地域と病院を繋ぐ地域包括ケア病棟から自が離せません。

社会保険稻築病院 ケアプランセンター

おじゃまします!

病院と同じ自宅を繋ぐ大切な役割を担つている部署「社会保険稻築病院ケアプランセンター」におじゃました。利用者のみなさんに代わつていろいろな質問を行いたいと思います。

Q 社会保険稻築病院ケアプランセンターはそもそも何をしてくれる事業所なのですか？

A 社会保険稻築病院ケアプランセンターというのは、自宅で生活されている高齢者の方々が、安心して生活し続けることができるよう、利用できるサービスを調整したり、計画をしたりする、みんなのよろず相談所のような事業所です。

A なかなか病院まで相談に行けないのですが、電話などでも相談できるのですか？

もちろんです。いろいろなご心配事があるでしょうが一緒に考えることで解決できることもあるのではないかと感じます。また、安心して自宅で生活し続けることができるよう、地域には様々な

相談をお受けします。直接お会いしてお話しをお受けするほうが、詳しいお話を伺うことができますね。



サービスもありますので、紹介していくます。介護保険という公的なサービスはもちろん他のサービスの紹介などしっかりと行います。

Q 入院中に自宅に帰つてからのことを考えると不安になりますが、そんな相談でもいいですか。

A 入院中であれば不安も大きいでしょう。私たちは病院の方々と一緒に相談をお受けすることができますので、入院されている病院にもお伺いします。一人で悩む必要は全くありません。

A 私たち社会保険稻築病院ケアプランセンターではケアマネージャーという資格をもつた6名のスタッフが専従しています。経験年数も豊富ですので安心してお話しください。社会保険稻築病院とも太いパイプでつながっており、二十四時間体制で緊急相談にも対応しています。

連絡先：0948-143-0755（担当 横口）

インフルエンザ予防接種のご案内 [2015年度]

料金が変更になりました

●予約なしで、午前・午後の診療時間内に接種できます。

※日曜日、祭日、土曜日午後を除く(在庫無くなり次第終了)

料 金

◎嘉麻市・飯塚市・桂川町の65歳以上の方

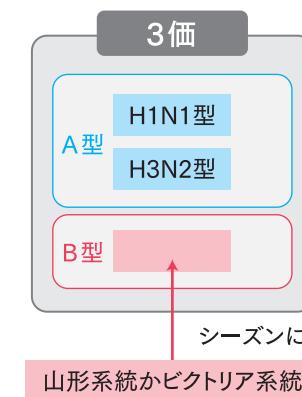
1,400円(平成27年12月29日まで)

◎高校生～65歳以下の方まで、保険関係なく

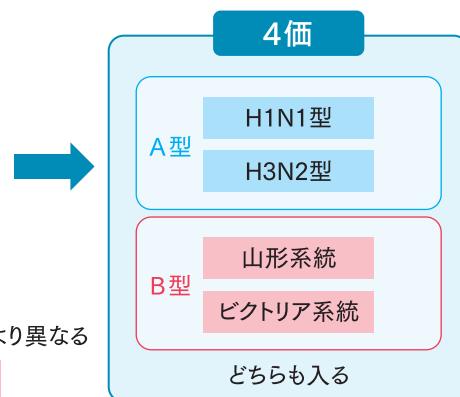
4,500円(税込)

※中学生以下は当院では実施しておりません。

2015年度よりワクチンの種類が、A型2種類とB型2種類の4価ワクチンに変更になりました。



前年度



今年度

*上記4価ワクチンとなった為、料金が前年より変更になっております。

オーダリングシステム特集

当院では、平成27年4月20日よりオーダリングシステムの運用をスタートしています。

当院でのオーダリングシステムの導入は初めてのことであり、手探り状態からの取り組みでした。導入にあたって、院内の各部門との打ち合わせ、運用方法の確認、操作端末(パソコン)の操作研修、シミュレーション等を重ねて運用の当日を迎えてました。

しかし、運用開始当初は、外来受付方法の変更や、職員が不慣れであったことにより患者様には大変ご迷惑をお掛け致しました。現在では患者様のご協力のお陰で、オーダリングシステムの運用も軌道に乗りつつあります。

この度、「オーダリングって何?」と、皆様からの質問をいただきましたので、オーダリングシステム特集をお送り致します。

オーダリングシステムとは、医師が看護師や検査・放射線、薬剤師など医療スタッフに対して、パソコンへ直接指示(オーダー)を入力することで各部署へ指示内容を伝達

では、医師の指示は手書きの伝票(処方箋、注射処方箋、検査依頼箋、照射依頼箋、食事箇等)に直接記入によって行っています。

従来の手書きの伝票では、

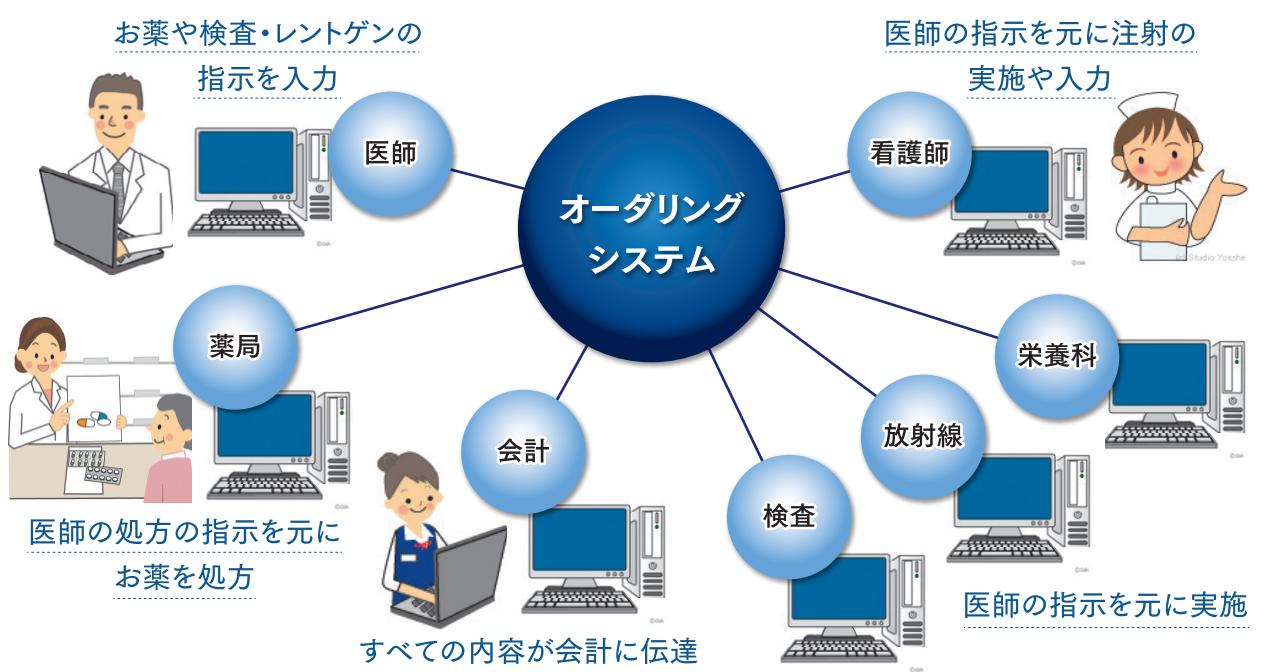
- ①各部門への伝達に時間がかかる
- ②職員の伝票搬送に手間がかかる
- ③伝票の転記漏れ、転記ミス
- ④伝票の読み間違いのリスクがある

等、問題点がありました。

オーダリングシステムのメリットとして、
 ①受付、会計、投薬等の待ち時間の短縮
 ②医師の指示(オーダー)を正確かつ迅速に各部門に伝達できる
 ③指示(オーダー)内容のチェック作業の軽減と医療過誤の防止が可能
 ④業務の効率化による患者サービスの向上等が挙げられます。

今後当院では、オーダリングシステムについて更に職員の習熟度を高め、メリットを生かすことにより、患者様に良質な医療サービスを還元できるよう努めてまいります。

オーダリングシステム概念図



再診受付のご案内

※初診の方は、『初診受付』にて受付致します。

